

鳥取北ロータリークラブ

Rotary 

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH 2024 ▶ 2025

例会場: ホテルモナーク鳥取 例会日: 火曜日12:30~13:30

● 会 長……水野 治郎 ● 副会長……田村 博信

● 幹 事……田中 英剛 ● 会 計……松本 啓介

● S A A……森下 泰年 ● 広報・プログラム委員長…米田由起枝

■ 創 立: 昭和36年2月23日

■ 事務所: 鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp Tel.24-3536 Fax.29-6741



HP : <https://kitarc.jp/>

国際ロータリーの
テーマ

ロータリーの
マジック

2025年5月20日(火) 四つのテスト 第3063回

◆ロータリーソング ◆卓話
それこそロータリー 植田哲朗さん
◆献立 道上正規さん
洋食 ※例会終了後、次年度理事会 梨花の間

2025年5月27日(火) 第3064回

◆ロータリーソング ◆委員会事項
四つのテストの歌 入会記念日御祝
◆献立 ◆委員長活動報告
100万ドルミール

先 週 の 例 会

2025年5月13日(火)

会長挨拶

今の米不足、価格高騰のニュースを見聞きするたびに思い出すことがあります。1993年(平成5年)は記録的な冷夏でした。本来ならば夏真っ盛りの時期にセーターを着込んでいたのを覚えています。天候不順による冷害により農作物が不作となり、稲の生育もままならず、「平成の米騒動」と呼ばれるほど深刻な米不足となりました。

当時私は鳥取JCの次年度理事長予定者であったこともあり、翌年前半まで長期化した「平成の米騒動」を実感する場面が多々ありました。政府は備蓄米を放出したのですがそれでは足りず、タイなどから米を緊急輸入しました。出席する会議や懇親会の食事に出てくるタイ米、所謂インディカ米を口にする度に、日本のお米(ジャポニカ米)の美味しさを再認

識したものです。タイ米の味や炊き方、調理法に日本人が不慣れであったこともあるでしょう。しかし、長年慣れ親しみ当たり前と思っていたお米の味を、あれ程恋しく思ったことはありませんでした。

さて、この度当クラブでは「スマイル会長賞」と銘打ち、スマイル寄付金の一部を使い、「麒麟のまち地域食堂ネットワーク」を通じて「こども食堂」の運営団体に米150キロを贈呈することになりました。他の奉仕団体を支援することも、鳥取北RCの重要な社会貢献活動の一つと考えます。美味しいごはんをお腹一杯食べて満面の笑みを浮かべる子供たちの様子を思い浮かべながら、先ずは一步を踏み出そう。

まだまだbe continued「It's showtime!!」

会長挨拶後、米山奨学生 郜さんに4月5月の奨学金が渡されました。

幹事報告

- 1 到着文書
 - 1) 榊原ガバナー事務所より
特になし
 - 2) 米山奨学会より
奨学金支給についてのご連絡
 - 3) 鳥取中央RCより
合同IMの御礼状
 - 4) 倉吉東RCより創立55周年記念冊子
- 2 例会変更・メイクアップ情報
該当なし
- 3 その他連絡事項
 - ・本日の配布物 ロータリーの友・ガバナー月信・合同IMプログラム
 - ・本日の回覧 倉吉東RC創立記念冊子
 - ・次年度発行の運営計画書の原稿の提出をお願いします。締切はそれぞれ違いますのでご確認下さい

・ミャンマー地震の義援金BOXを回します。本日のみですのでご協力をお願いします。

新規米山奨学生紹介

カウンセラー 松原雄平さん
鳥取環境大学4年 郜 帥龍さん

野田元会員のご子息からお礼状が届きました。



委員会報告

◎出席率報告

会員41名中 出席25名 出席率60.98%

◎誕生日御祝

笹野真紀さん 圓井貴志さん

スマイル報告

(本日18,000円 累計615,830円 前回 597,830円)

水野治郎さん 皆さん、GWは如何お過ごしだったでしょうか?引き続きRC活動にご尽力をお願い致します。米山奨学生の郜さん、ようこそ鳥取北RCへ!

田村博信さん 先日鳥取県金融機関防犯協議会から「特殊詐欺被害撲滅のための共同宣言」が発出されました。県内でも被害は年々増加しており、身を守るため疑って臨むことも必要かと。世知辛い世の中になりました。

田中英剛さん 能登へお見舞いで行ってきました。現地はまだまだ大変な状況で、手つかずの所も多くありました。気持ちばかりですがお土産(金沢の饅頭)を用意しましたので、食べて下さい。

松本啓介さん 米山奨学生の部 帥龍(こう すいりゅう)さん、1年間、ロータリークラブを通じていろいろ経験してください。うちの可愛いワンちゃんのコモにも会いに来てください。

森下泰年さん GWは大阪万博へは行けず、中部に新しくできた観光スポットへ行ってきました。「鳥取県立美術館」は話題の3億円のビブロの箱をはじめ、世界の名画・芸術品が展示されていましたが、あらためて芸術に対する自分の感性の乏しさを痛感しました。「道の駅ほうじょう」では、推しの「ねばりっこたっぴりの海鮮丼」がボリュームもあって美味でした。妻が抽選で北条イチゴの詰め合わせを引当て大満足でした。

小林弘尚さん 5月11日(日)米子市で行われた「ねんりんピック岐阜2025」のソフトボール部門で我が「鳥城クラブ」は鳥取県代表としての出場権獲得。日頃の練習の成果として評価。

入江容子さん 無事に帰ってきました。寺本さんありがとうございました。

笹野眞紀さん 本日、69歳になりました。古希です。ぼちぼちと楽しく過ごしてまいります。

※2大御祝(本日6,000円 累計136,000円 前回130,000円)

笹野眞紀さん } 誕生日
圓井貴志さん }

入江容子さん 入会記念日(4月)

卓話

「米山奨学生報告」

鳥取環境大学4年 部 帥龍さん
初めまして。公立鳥取環境大学の部 帥龍と申します。今日は、私の自己紹介と、大学で取り組んでいる研究についてご紹介させていただきます。



私の苗字「部」は非常に珍しく、中国全体の人口のわずか0.01%しかおらず、これまでに同じ苗字の人に会ったのは一度だけです。

出身地の河南省は中国の中部に位置し、人口はおよそ1億人。中国文明の発祥地とも言われ、許昌、洛陽など、『三国志』を読んだ方にとってなじみ深い観光地が多数存在しています。少林寺も河南省にあり、カンフーの聖地として世界中に知られています。歴史と文化の宝庫・河南省へ、皆さんのお越しをお待ちしています!

家族は5人で、私は三兄弟の長男です。弟の面影を見ることも多く、時には勉強を教えたり、一緒に遊んだりして、今でもとても仲が良いです。両親からも「弟たちの手本になってね」と言われて育ちました。趣味はバスケットボールで、日本でも大学の友人とプレーを楽しんでいます。スポーツを通じて国境を越えた交流ができるのが魅力です。

大学では「メタン発酵」を研究しています。これは生ごみや下水汚泥を微生物の力で分解し、バイオガスを得る技術で、再生可能エネルギーとして注目されています。環境負荷が小さく、安定的なエネルギー供給が可能で、廃棄物問題とエネルギー問題の両方を解決する可能性を持った、非常に有効な技術です。私自身、日々の研究を通じて、その可能性の大きさを実感し、将来的には社会への応用を目指しています。

今後、勉強だけでなく、いろいろな人と出会い、文化を学び合いながら、自分の世界を広げていきたいと思っています。そして将来は、日中の架け橋となれるような存在になれたらうれしいです。

「合同IM報告」

圓井貴志さん

去る4月27日(日)ホテルニューオータニ鳥取「鶴の間」に於いて、2024-2025年度国際ロータリー第2690地区第1・第2グループ合同IMが、13クラブより470名の登録者数をもって開催されました。

「未来への挑戦」の開催テーマのもと、真嶋茂第1グループガバナー補佐が「グループを超えた情報共有や親睦の場として欲しい」と開催にあたっての言葉を述べられました。私自身初めての参加だったので、この言葉が胸に「スツと」入ってきました。そして榊原敬第2690地区ガバナーからは、「今日のIMでロータリーの魅力を体感し、多くの薫陶を受け、立派なロータリアンとして未来へ向けた活躍の場を広げてほしい」との挨拶がありました。

その後、第5代米山親善大使のウェンブウェベスマナサーラ氏が「米山記念奨学会の目的と未来に向けて!」と題した基調講演をなされました。2018年に京都中央ロータリークラブで米山奨学生になり、「奉仕の心を学んだお陰で、日本の子どもたちに英語を教えたり、車いすの贈呈を行う活動を行っている。未来は今我々が何をするかにかかっている。クラブには奨学生との交流をもっと持つ機会を作してほしい」とおっしゃいました。

最後は医療法人ととの杜こどもハビリテーションクリニック院長の前岡幸憲氏と株式会社兎ッ兎ワイナリー代表取締役の前岡美華子氏ご夫妻に「未来に向けてハビリテーション社会に『問題解決型』から『未来創造型』へ」と題した記念講演をいただきました。障害のある子どもたちの機能を生かしてさらに発達させる「ハビリテーション」をご主人が、なりたい自分になれるように持ち味を引き出し応援する「コーチング」の技術を生かして、人が繋がり応援できる場所としてブドウ農園やワイナリーを奥様が開設され、両輪での地域に根差した活動をお話しされました。

この合同IMに参加して、米山奨学生のあるべき姿やロータリーと地域との繋がりを学ぶことが出来、さらに活動へのモチベーションが上がりました。



(担当 植田哲朗)